

かわさきヒストリークエスト 冒険マップ



- A** カワスイ 川崎水族館
- B** 坂本九歌碑
- C** アートガーデンかわさき案内板
- D** ラ チッタデッラ
- E** 東海道かわさき宿交流館
- F** 富士見公園周辺



このQRコードからスマートフォンの地図アプリでも冒険マップを参照する事ができます。

※マップの閲覧に伴うデータ通信費用等は視聴者様のご負担となります。
 ※使用端末・回線速度が適切でない場合などでマップが閲覧できない可能性があります。
 ※スポットによっては施設の休館日や深夜早朝など、スキャンができないことがあります。
 ※本企画についてのお問い合わせは各スポットでは対応していません。
 ※ARマーカの閲覧は2024年(令和6年)3月末まで可能ですが期間の延長を行う可能性があります。期間の延長については「川崎市映像アーカイブ」ホームページでご確認ください。

かわさきヒストリークエストの冒険を楽しむ5か条

- 1** みんなで一緒に楽しもう!
- 2** 歩きスマホはやめよう!
- 3** ヒント映像を見よう!
- 4** まわりに気をつけよう!
- 5** 安全に楽しもう!

令和5年3月 発行
 発行：川崎市市民文化局市民文化振興室
 川崎市川崎区宮本町1番地 電話 044-200-2433
 企画・編集：株式会社ノクチ基地

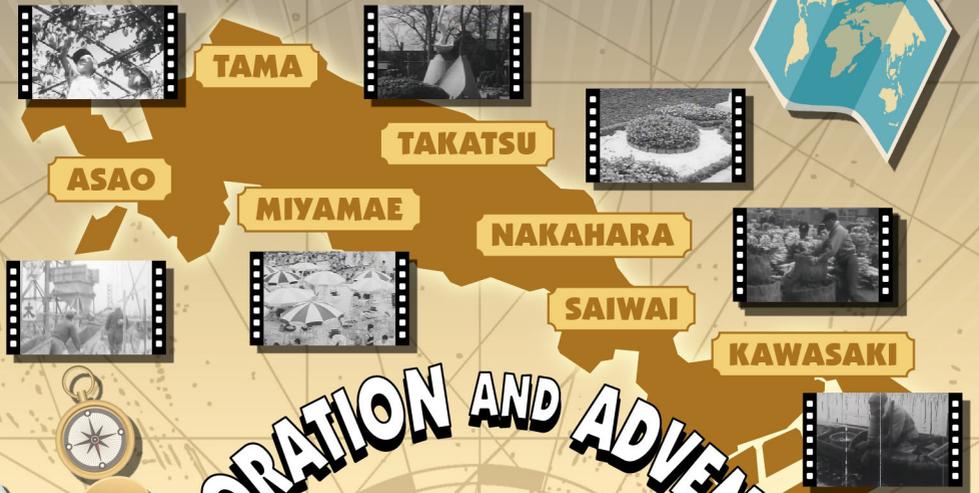
VIDEO

かわさき

ARCHIVE

ヒストリークエスト

KAWASAKI HISTORY QUEST



EXPLORATION AND ADVENTURE

「川崎市映像アーカイブ」を切り口に川崎の歴史を探検しよう!

川崎市映像アーカイブ



COLORS
 FUTURE!
 ACTIONS
 KAWASAKI 100th

VIDEO

かわさき

ARCHIVE

ヒストリークエスト

KAWASAKI HISTORY QUEST

CONTENTS

- 川崎市映像アーカイブのご紹介 1
- かわさきヒストリークエストとは? 2
- 映像で歴史を【探求】しよう! 4
 - 環境で探る
 - 文化・アートで探る
 - スポーツで探る
 - 川崎市&7区の歴史を体験 6
- AR(拡張現実)で【冒険】しよう! 10
 - 冒険の流れ 10
 - 冒険に出発する前に 11
 - 試してみよう! 11
 - 冒険の楽しみかた 12
 - スポット紹介 13
 - かわさきヒストリークエスト冒険マップ

川崎市映像アーカイブ



1924年(大正13年)に人口48,394人で誕生した川崎市は、2017年(平成29年)には人口150万人を越え、2024年(令和6年)に市制100周年を迎えます。その間、まちの風景は大きく変化してきました。

川崎市では、市が保有する過去の映像を「川崎市映像アーカイブ」ホームページで公開しています。これらの映像は、川崎のまちの過去の姿や人々の生活、そして今も残る姿を知り、私たちのまち・川崎の未来を考える大切な資料であり、幅広く活用していただく市民共有の財産と捉えて活用しています。

～まちの記憶を共有の財産に～

映像は主に昭和20年代から現代まで。市政ニュース映画、インタビュー映像など700本以上。年代別、区別、カテゴリー別(市政、市民生活、経済・産業、交通・ライフライン・港湾、文化・スポーツ、教育・こども、福祉・高齢者、生活環境、消防・防災、自然)に検索することもできます。これまで、市内のこどもたちの自由研究課題やシニア向けイベント、市民活動のための素材など、広い世代に活用されるとともに、テレビ、冊子等の様々なメディアへ提供してきました。かわさきヒストリークエストでは、これらの映像を切り口に、歴史の「探求」と「冒険」から楽しむことができます。

では、ページをめくり、ヒストリークエストの旅へ出発しましょう!

VIDEO

かわさきヒストリークエスト

ARCHIVE



川崎市が蓄積し続けている「映像」
未来の私たちのまちに想いを巡らせる歴史
探求と冒険、2つの楽しみ方で

を切り口に、過去と現在だけでなく、
体験が「かわさきヒストリークエスト」です。
川崎の歴史を体験してみましょう！



探求

EXPLORATION

「川崎市映像アーカイブ」から700本以上の
映像を掘り起こしながら歴史を体験！

環境、文化・アート、スポーツの3分野の川崎市内で活躍中のゲストとナビゲーターが、
「川崎市映像アーカイブ」からおすすめの映像をピックアップ。映像を見ながら
過去、現在、未来の展望を探求しましょう！



環境



文化・アート



スポーツ

各区のおすすめ映像から 歴史を体験！

さらに、川崎市各区のおすすめ映像もご紹介。
各区ごとに味わい深い、歴史の探求も楽しみ
ましょう！



冒険

ADVENTURE

スマートフォンを持って川崎のまちへ出かけよう！
AR(拡張現実)で歴史を体験！



2023年(令和5年)に東海道川崎宿は起立400年を迎えました。
人が行き交うまちの歴史を体験！ お持ちのスマートフォンにAR
(拡張現実)のアプリケーションをインストールしたうえ、川崎区内に
指定された6か所のマーカーにスマートフォンカメラを向けると、
その場所に関するクイズとともに映像を見ることができます。
クイズに全問正解するとオリジナルデジタル記念証をプレゼント！
スマートフォンを持って歴史の冒険へ出発しよう！

1



指定された場所で
ARアプリをかざして、

2



その場所に関する
クイズを解こう！

3



全問正解でオリジナル
デジタル記念証を
プレゼント！

EXPLORATION

「川崎市映像アーカイブ」から700本以上の映像を掘り起こしながら歴史を体験!

環境



写真右 ゲスト **庄司佳子さん**
川崎市地球温暖化防止活動推進センター長

写真左 ナビゲーター **明石修さん**
武蔵野大学准教授 博士(地球環境学)

大学キャンパス屋上を菜園にするなどユニークな取組を行っている明石修さんが、ゲストに川崎市地球温暖化防止活動推進センター長の庄司佳子さんを迎え、映像を見ながら川崎市の環境の歴史を振り返りました。

ゴミの処理施設の変遷、高度成長期に大きな課題となった公害問題に取り組む様子など、その時々の川崎の状況が分かる映像はどれも貴重なものばかり。昭和30年代から植樹などの緑化活動が盛んに行われており、それが現在の都市緑化につながっている*ことも話題にあがりました。

(※2024年度、全国都市緑化かわさきフェアが川崎市で開催されます。)



こちらの二次元コードから動画をご覧ください。

文化・アート



写真右 ゲスト **前田明子さん**
かわさきジャズ実行委員会 事務局長

写真左 ナビゲーター **Ashさん**
俳優・琵琶奏者

音楽と川崎を愛する前田明子さんと、舞台演出や俳優、琵琶奏者の肩書を持つ一方でローカルライターとしても活躍中のAshさんが、それぞれピックアップしたアーカイブ映像を見ながら、川崎市の文化・アートの歴史を語りました。「音楽のまち・かわさき」を象徴するミュゼ川崎シンフォニーホール、愛されるミュートンの話題をはじめ、教育文化会館、市民ミュージアム、芸術のまちとして発展する新百合ヶ丘の様子、川崎市アートセンターの開館など、川崎の文化・アートを表す多彩なキーワードにご自身の思い出も交えながら楽しく会話が交わされました。



こちらの二次元コードから動画をご覧ください。

スポーツ



写真右 ゲスト **井上秀憲さん**
NPO法人ファンズアスリートクラブ 理事長

写真左 ナビゲーター **山田洋志さん**
株式会社ガッコム代表取締役社長

スポーツはプレイするのも見るのも大好きだという山田洋志さんが、市内のスポーツ普及やアスリートのサポートに尽力されている井上秀憲さんをゲストに迎え、川崎市の様々なスポーツに関する映像を見ながら語り合いました。市内にかつて拠点を置いていた野球やサッカーのプロチームの活躍や、車いすバスケやアメフトなどの競技の話題、昭和30年の国体では一般市民がお祭りのように楽しむ姿、時代とともに整備が進んだスポーツ関連施設の様子など、川崎のスポーツの変遷を伝える映像の中からピックアップした映像には、現在につながる昔の姿がありました。



こちらの二次元コードから動画をご覧ください。

川崎市映像アーカイブ

映像をもっと楽しんでみませんか?

「川崎市映像アーカイブ」はホームページによる発信だけでなく、様々なイベントでも活用いただいています。アーカイブ映像は市民の共有の財産として、閲覧以外にも利用することができます。映像を利用する際には、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ掲載の利用申込書によりお申し込みください。

映像アーカイブの活用事例

川崎市内 区制周年を振り返る座談会



川崎市映像アーカイブde座談会!
～川崎のオトナ×若者会議～



2020年度映像アーカイブ
活用事例紹介「まちのひろば」



川崎の今昔を語るタバ
～映像アーカイブの風景とこれからの私たち～



※動画視聴に伴うデータ通信費用等は視聴者様のご負担となります。

川崎市の歴史

1924年(大正13年)に人口48,394人で誕生した川崎市は、2017年(平成29年)には人口150万人を越え、2024年(令和6年)に市制100周年を迎えます。

100周年に向け、「Colors, Future! Actions」という一人ひとりの市民、関係する企業、団体、川崎市と共に未来のかわさきを考え、創っていくための活動、プラットフォームを展開。よりよい川崎の未来づくりにつながる取組の目印として、15個の「Actionテーマ」を設定しています。

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

COLORS FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



2024年(令和6年)の秋と2025年(令和7年)の春には、全国都市緑化かわさきフェアが開催されます。川崎市の緑化の取組の様子も「川崎市映像アーカイブ」で見ることができます。

また、この「川崎市映像アーカイブ」の市政ニュース映画で一番古い映像は、1952年(昭和27年)の市議会の様子。

映像から分かる過去のまちの姿から、川崎市の未来へ想いを馳せてみませんか?

緑をふやそう【昭和50年5月27日】

中原区にある中原公園を会場に開かれた緑化まつりの様子を見ることができます。



川崎市議会の予算審議【昭和27年4月18日】

「川崎市映像アーカイブ」の市政ニュース映画で一番古い映像です。当時の人口はおよそ37万人ほどでした。



7区ごとのおすすめ歴史映像も体験しよう!



EXPLORATION

川崎区

大師海苔

大師海苔(のり)【昭和28年1月22日】

大師海岸の一角では、かつて海苔の養殖が盛んでした。明治4年から始まり、「近海随一の品質と味」と評されました。



地下道

駅前広場に地下道開通【昭和37年11月27日】

川崎駅前には、地下街ができる前、公共地下道がありました。今の地下街の入口と比べてみると面白いかもしれません。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 川崎区 からご覧いただけます。

幸区

川崎幸市場

五十万人のお台所【昭和33年12月23日】

今では川崎には南部と北部に大きな市場がありますが、当時まだ1か所だった中央卸売市場の活気ある様子をご覧ください。



高層住宅団地

工事すすむ高層住宅団地【昭和47年3月28日】

工場移転跡地に、河原町団地が建設された際の様子です。3600戸の超巨大団地、まるで秘密基地のようなモダンな建物が目を引きます。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 幸区 からご覧いただけます。

宮前区

市営プール

7,000人の緑のプール【昭和43年7月23日】

市営鷺沼プールが開業した際の様子です。当時の大変な賑わいをご覧ください。今はカッパーク鷺沼として市民の皆様にご利用されています。



こども文化センター

ぼくたちのお城 宮崎こども文化センター【昭和48年5月22日】

子どもの福祉の向上を目指して川崎市初のこども文化センターが開所されました。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 宮前区 からご覧いただけます。

中原区

ガス橋

多摩川にガス橋完成【昭和35年6月28日】

それまで歩道しかなかった場所に今のガス橋が架けられました。ガス管を橋の下に抱えるという、当時としては近代的な橋として生まれ変わりました。



等々力緑地

川崎散歩 等々力緑地とその周辺【昭和44年7月22日】

当時から緑がいっぱいの等々力緑地。広大な敷地内では子供たちが遊び、スポーツや釣りを楽しむ姿もあり、市民の憩いの場として親しまれています。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 中原区 からご覧いただけます。

多摩区

多摩川梨

多摩川梨【昭和35年9月27日】

20世紀、菊水、長十郎などの品種が作られ、各方面に出荷されるだけでなく、梨狩りとしても賑わいました。



向ヶ丘遊園駅周辺

川崎散歩 日本民家園とその附近【昭和42年6月27日】

小田急線向ヶ丘遊園駅周辺の当時の様子をご覧ください。駅南口には向ヶ丘遊園に行くモノレールが通っていました。日本民家園も変わらないよう変わっていますね。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 多摩区 からご覧いただけます。

高津区

橘清掃場

ふえるゴミに対処 橘清掃場完成【昭和50年2月25日】

人口増加に伴って増え続けるゴミ。遠隔操作で清潔に効率よく処理ができる清掃場では、1日600トンのゴミを焼却するだけでなく、余熱は発電にも利用されました。



大山街道

川崎文学散歩 – その一 – 【昭和40年3月25日】

大山街道の宿場町として発展した溝の口。街道沿いの国木田独歩の碑や、岡本かの子の文学碑が紹介されています。当時の街並みにも注目です。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 高津区 からご覧いただけます。

麻生区

マンモス団地

完成近いマンモス団地【昭和35年3月21日】

市民の住宅確保のため、長尾地区では15万平方メートル、高石地区では60万平方メートルの大規模開発が行われました。



川崎市の飛地 岡上

麻生区-川崎散歩-川崎市の飛地 岡上-【昭和39年1月28日】

麻生区の岡上は、町田市と横浜市にすっぽりと囲まれた「飛び地」です。この頃の人口はまだ800人。当時ののどかな様子をご覧ください。



このほかにも、「川崎市映像アーカイブ」ホームページ ▶ 区別(撮影場所) ▶ 麻生区 からご覧いただけます。



ADVENTURE

スマートフォンを持って川崎のまちへ出かけよう！
AR(拡張現実)で歴史を体験！

冒険の流れ



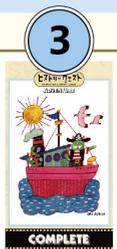
お持ちのスマートフォンにAR(拡張現実)のアプリケーションをインストールしたうえ、川崎区内に指定された6か所のマーカーにスマートフォンカメラを向けると、その場所に関するクイズとともに映像を見ることができます。クイズに全問正解するとオリジナルデジタル記念証をプレゼント！ 2023年(令和5年)起立400年を迎えた川崎宿。スマートフォンを持って歴史ある川崎のまちの冒険へ出発しよう！



指定された場所へ行きマーカーに対し、ARアプリをかざすと、その場所に関するクイズが！



クイズに正解するとスタンプが押されます。



スタンプを全部集めたらオリジナルデジタル記念証をプレゼント！

※【マーカー】クイズを起動させるための物。看板や写真など場所によって異なります。

オリジナルデジタル記念証：イラスト屋 オキ・ジュンコ



川崎市在住のイラストレーター
都内飲食店や施設の壁画、段ボールアート、オリジナルキャラクターミドリネコなど
アクリル画を中心に手描きで制作しています。
instagram/okijunco Facebook/オキジュンコ

冒険に出発する前に

アプリケーションのインストール



かわさきヒストリークエストは、COCOAR(ココアル)というアプリケーションを使用します。このQRコードをスキャンするか、App StoreまたはGoogle Playで「COCOAR」と検索してインストールしてください。



アプリケーションの使い方

1 アプリを起動し、「スキャン」をタップ。

2 カメラが起動するので、「画像スキャン」を選んでから指定されたマーカーをかざします。

3 クイズと映像が出てくるので、回答をタップ！

※アプリケーションの利用料は無料ですが、ダウンロードやご利用時、動画視聴に伴うデータ通信費用等は視聴者様のご負担となります。

※周りの環境が暗い場合や、撮影角度・使用端末・回線速度が適切でない場合など、クイズが現れない可能性があります。

※ARマーカーの閲覧は2024年(令和6年)3月末まで可能ですが期間の延長を行う可能性があります。期間の延長については「川崎市映像アーカイブ」ホームページでご確認ください。

試してみよう！



COCOARを起動して左の川崎市映像アーカイブのロゴをスキャンしてみると…かわさきヒストリークエストのオープニングムービーが流れます。

🎬 冒険に出発する前に、ムービーを再生してみよう！

冒険の楽しみかた

アプリケーションの準備ができれば、いよいよ冒険に出発！
クイズが仕込まれたまちでは様々な人が行き交います。冒険を楽しむ5か条をチェックしてからスマートフォンを持って冒険に旅立とう！

かわさきヒストリークエストの冒険を楽しむ5か条

1



家族や友達と一緒に楽しもう！

楽しいまち歩きは家族や友達と一緒に楽しむのがおすすめ！

2



歩きスマホはやめよう！

歩きスマホは事故のもと。絶対にやめよう！

3



分からないときはヒント映像を見よう！

分からないときは映像をじっくり見てもう一度答えよう！

4



マーカーをスキャンするときはまわりに気をつけよう！

マーカーのある場所は様々な人が行き交います。周りの方に気を付けながらスキャンしよう！

5



交通ルールを守って安全に楽しもう！

信号や横断歩道など、交通ルールを守って楽しみましょう！

スポット紹介

水族館の看板



カワスイ 川崎水族館

川崎ならではの多摩川の生態展示もあるカワスイでは、川崎ルフロン1Fのエレベーター前にある看板をスキャン！

川崎市川崎区日進町1-11

歌碑



坂本九歌碑

JR川崎駅東口駅前広場にある、川崎市出身の世界的歌手 坂本九さんの歌碑をスキャン！

川崎市川崎区駅前本町
JR川崎駅 東口駅前広場

CITTA' HISTORY GALLERY CITTA' DNA 入り口



ラ チッタデッラ

エンタテインメントの街ラ チッタデッラでは、マッジョーレ棟1階にある、歴史ギャラリー入口をスキャン！

川崎市川崎区小川町4-1
マッジョーレ棟 地下1階

木製の看板



東海道かわさき宿 交流館

東海道川崎宿の歴史に触れられる展示があるかわさき宿交流館では、入口にある、木製の看板をスキャン！

川崎市川崎区本町1-8-4

案内板



アートガーデンかわさき 案内板

川崎駅に直結した川崎駅前タワー・リパーク1階にある案内板をスキャン！

川崎市川崎区駅前本町12-1

施設の看板



富士見公園周辺

スタジアム、球場、競輪場などがある富士見公園周辺ではカルツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)の看板をスキャン！

川崎市川崎区富士見町1-2

※スポットによっては施設の休館日や深夜早朝など、スキャンができないことがあります。
※本企画についてのお問い合わせは各スポットでは対応していません。
※ARマーカーの間覧は2024年(令和6年)3月末まで可能ですが期間の延長を行う可能性があります。期間の延長については「川崎市映像アーカイブ」ホームページでご確認ください。